



全労連 憲法闘争ニュース 速報版

<http://www.zenroren.gr.jp/jp/> TEL 03-5842-5610 FAX 03-5842-5620 No.35

「戦争法案廃案！安倍政権 NO!」 職場決議をあげよう

全労連第52回評議員会特別決議

「職場・地域のすみずみから『戦争法案 NO!』の声と運動を湧きおこし
憲法違反の戦争法案を必ず廃案にし、憲法9条を守りぬこう」

「戦場に行かされるのは僕ら。僕らの未来を勝手に決めるな」。若者が「安全保障法制（＝戦争法案）を本当に止める」と声を上げ、その運動は全国に広がっています。「だれの子どももころさせない」と、若い母親が人生初めてのパレードを各地で始めています。国会周辺では、総がかり行動実行委員会が呼びかけた座り込み行動や国会包囲行動への参加者が回を重ねるごとに増え、各地の集会やパレードにも、それぞれの地域で過去最高の数の人々が結集しています。いま、国のすみずみから、「9条守れ、戦争法案反対」の声が沸き起こり、安倍政権を追いつめています。

憲法学者も弁護士も、この安保法制は「憲法違反だ」と断じました。武器使用の拡大や「後方支援」という名の兵站は、憲法9条が禁ずる「武力の行使」そのものです。PKO活動として、ISAFのような「治安維持活動」に参加すれば、「武力の行使」につながりかねません。そもそも、日本が攻撃されていないのに他国防衛のために戦う「集団的自衛権の行使」は明白な憲法違反です。国民は、そのことを見抜いてきています。戦後最悪の憲法違反の戦争法案は、撤回、廃案しかありません。

追いつめられた安倍政権は、国民の8割が「政府の説明は不十分」としているのに、衆議院採決を強行しました。民主主義、立憲主義に反する歴史的暴挙です。この暴挙は、国民の新たな怒りと不安を呼び起こし、安倍政権の支持率は急落しています。法案に自然成立はありません。世論と運動をさらに広げることによって、採決できない状態をつくれれば、廃案に追い込むことは可能です。私たちのこれまでの運動は、その可能性を切り拓いてきました。そこに確信をもち、必ず、この戦争法案を廃案にしようではありませんか。

戦後70年・被爆70年の夏、戦争か平和か、この国の針路が問われています。自由と民主主義、命が奪われ、あらゆるものに軍事が優先された時代を繰り返してはなりません。いま、多くの労働組合が、戦後の原点に立ち返って、「再び戦争のための仕事はしない」「戦争に協力する仕事はいやだ」と立ち上がっています。平和であってこそ、誇りを持って働くことができます。私たち労働者は、安倍政権がすすめる「海外で戦争する国」づくりをけっして認めることはできません。

全労連は、この戦争法案を必ず廃案にするために、総力をあげます。

「戦争法案廃案！ 安倍政権退陣！ 8・30国会10万人・全国100万人大行動」を一大決起の場として成功させましょう。9月2日・9日を中心に「戦争法案ゼツタイ廃案！ 全国統一行動」を展開し、職場集会、宣伝、地元議員への申し入れ、地域集会やパレードを、すべての組合員の参加で成功させましょう。労働法制改悪反対、原発ゼロ、辺野古新基地建設反対、社会保障を守れ、TPP反対、教育を守れ、など様々な声や運動を総結集させ、安倍政権を退陣に追い込みましょう。さらに、この運動の中で多くの仲間と対話し、憲法を守りいかす運動の中心を担っている全労連を大きくしましょう。

職場で、地域で、やれることをすべてやりきって、戦争法案を葬り去りましょう。そして、すべての

組合員の立ち上がりで歴史的なたたかいを展開し、憲法9条を守りぬきましょう。

2015年7月31日

全国労働組合総連合第52回評議員会

宮城県大崎市 超党派「市議の会」 戦争法案仕切り直し 地元国会議員に要請

宮城県大崎市の超党派の議員は3日、記者会見し、「国民合意なしの安保関連法案をストップさせる大崎市議会議員の会」を発足したと、戦争法案の「仕切り直し」を求める緊急アピールを発表しました。同会は自民党員を含む保守系会派の議員も参加して、7月31日に12人で結成したものです。

アピールは、東北6県で大崎市を含む54地方議会が法案の撤回や徹底審議を求める意見書を提出していること、審議が進めば進むほど違憲性が明らかになり反対世論が高まっていることを指摘し、立憲主義の大原則を踏まえ、法案の仕切り直しを求めています。

また、地元の国会議員に、市民の声に耳を傾け採決強行をせず、地元で説明責任を果たすことを求めています。

同会代表の佐藤仁一市議（無所属）は「国民の声に耳を傾けて、法案が十二分に審議され丁寧に扱われるように要請する」と話しました。

幹事長を務める小沢和悦市議（日本共産党）は、地元選出の国会議員に向けて訴える運動を全国に広げたいと述べました。

同会は10日に、市内各地で街頭演説などを行います。

参院特別委員会 8月5日の日程 … 傍聴しましょう！

◆当面の参院安保法制特別委員会の日程

○8月5日(水) 10時～17時(6時間) 一般質疑

<8月7日(金)は定例日ですが開催されない見込みです>

傍聴希望は、憲法会議にお問い合わせください。

・憲法会議 TEL:03-3261-9007、FAX:03-3261-5453 ・憲法会議(平井事務局長携帯)080-1306-6303

とりくみ

【神奈川労連】おじさん！私、世の中がコワイです。

署名をするのもコワイですが、戦争は絶対にイヤですから、苗字だけ書きます。<女子中学生>

戦争法案ゼツタイ廃案・安倍政権打倒推進ニュース 第2号(8月3日)より

神奈川労連が呼びかけた緊急の7月30日横浜駅西口の署名宣伝行動、参加者18名、1時間の訴えでナント113筆の「戦争法案は廃案に」の署名が集まりました。「小学校2年生の時に玉音放送を聞いた。今は78歳だ。戦争はゼツタイだめだ。がんばれ!」「家族みんなで反対です。家族全員分署名します」「結局、安倍さんたちは戦争に行かず、私たち青年が男も女も犠牲になるでしょう。ひどすぎます」など。一言一言私たちに訴えながら、入れ替わり立ち代わり、署名板に群がり、想像以上の反響でした。

神奈川県職労からお茶20本の差し入れがありました。ありがとうございました。次回は8月6日(木)17時～20時です。ぜひご参加ください。

【神奈川労連】公明党、自民党にFAXを送ろう！ 「戦争法案に断固反対です」

神奈川労連は、公明党本部(FAX番号03-3225-0207)と自由民主党本部(FAX番号03-5511

-8855)に「戦争法案に断固反対です」のFAXを送ろう！と加盟組織に呼びかけています。神奈川労連作成の例文を紹介します。

公明党本部・自民党本部への例文

戦争法案（平和安全法制整備法案）に断固反対です

憲法9条の下で、自衛隊が補給した武器弾薬や燃料で、人が殺されるのは許せません。自衛隊は人殺しをしない、人殺しに加担しないことで、世界から日本は尊敬されています。

ほとんどの憲法学者が「法案は違憲」としています。日本弁護士連合会とすべての都道府県弁護士会、多くの学者文化人が、廃案の諸行動をしている法案を強行するのですか。

国会審議は政府の答弁がボロボロです。法案として練られていないこと、矛盾に満ちていること、何よりも憲法違反が明らかであり、「独裁政治か！」の声も出ています。

全国各地の地方議会で、慎重審議を求める決議が相次いでいます。一番最近行われた選挙で選ばれた議員たちが、国民の声を受け、慎重ないしは反対決議をあげているのです。

国会周辺、全国各地で、法案に反対するデモが相次いでいます。女性も若者たちも、黙ってられないと次々にデモに参加しています。私たちが、どれだけ怒っているのか、伝わっているのでしょうか。

平和と福祉の党を国民にアピールし支持を訴えてきた公明党さん。自由と民主主義を党名としている自民党さん。憲法違反が明確になり国民の大多数が反対している戦争法案（平和安全法制整備法案）は、直ちに廃案にしてください。

（個人並びに団体の住所・氏名・名称）

（ひとこと）

住所

氏名・団体名

〈国民の請願権〉

日本国憲法16条は、「何人も、損害の救済、公務員の罷免、法律、命令又は規則の制定、廃止又は改正その他の事項に関し、平穩に請願する権利を有し、何人も、かかる請願をしたためにいかなる差別待遇も受けない。」と定めています。決められた方式でなくても、国民が政府や議員に意見を言うことは、「請願権」として憲法でシッカリ保障されています。

【京都総評】 四条烏丸で「戦争法案」反対の訴え

医労連・保険医協会・民医連・自治労連などの医療関係者が7月29日夕方四条烏丸で街頭宣伝を行いました。当日は共同センターの定例宣伝の日なので共同で宣伝行動を行い、40名以上が参加しました。冒頭に保険医協会の渡辺副理事長から、「医療従事者が他人を傷付け合う戦争に加担することはできない。

殺し合いを積極的に推進する戦争法案に反対しましょう」と訴えました。その後、医労連から「すでに医療従事者は強制的に戦争に参加させられる仕組みが作られている。戦争法案をなんとしても阻止するために力を貸してほしい」と訴えました。祇園祭の雰囲気のある街頭では、署名に応じる人、質問をしてくる人など引き続いて関心の高さを示していました。

憲法闘争行動日程

8月4日(火)

◆とめよう！戦争法案 毎週火曜日いっせい宣伝行動 全国各地

- * 憲法共同センターは、都内7カ所
- ・ 巣鴨駅→(変更) 地蔵通り商店街入り口 17時～18時
- ・ 新宿東口・上野マルイ前・御茶ノ水駅の3カ所は、毎週18時～19時
- ・ 四谷駅(8/4、8/11、8/25実施) 18時～19時
- ・ 西新橋1丁目交差点(毎週17時半～18:15)
- ・ 大塚駅(8/4、8/11、8/25の12時半～13時実施)

8月5日(水)

主催：国民大運動実行委員会など3団体

◆定例国会行動 12:15～13時 衆院第2議員会館前

8月6日(木)、13日(木)、20日(木)、27日(木) *9月以降も

◆戦争法案廃案！強行採決反対！国会前木曜連続行動 衆院第2議員会館前 18時半～19時半 * 全労連など憲法共同センターは参院議員会館側

8月9日(日)

◆「9の日」大行動 全国各地で

* 憲法共同センター、東京共同センターは、新宿駅西口 10:30～12:00

8月11日(火)、18日(火)、25日(火) *9月以降も

◆とめよう！戦争法案 毎週火曜日いっせい宣伝行動 全国各地

- * 憲法共同センターは、都内8カ所
- ・ 新宿東口・上野マルイ前・御茶ノ水駅の3カ所は、毎週18時～19時
- ・ 巣鴨駅(25日は行いません)・四谷駅(8/4、8/11、8/25実施) 18時～19時
- ・ 西新橋1丁目交差点(毎週17時半～18:15)
- ・ 茗荷谷駅(8/18、8/25の12時半～13:15実施)・大塚駅(8/4、8/11、8/25の12時半～13時実施)

8月26日(水)

◆議員要請&署名提出集会 主催：憲法共同センター

* 集会 14:00～15:00 * 議員要請 15:00～ * 衆院第1議員会館・多目的ホール

◆安保法制等の法案に反対する日比谷野音大集会&パレード 主催：日本弁護士連合会

* 集会 18時～19時 * パレード 19:15～ * 日比谷野外音楽堂

8月30日(日)

◆戦争法案廃案！安倍政権退陣！ 8・30国会10万人、全国100万人大行動

* 14:00～16:00 * 国会周辺

9月2日(水)、9日(水)

☆全労連 戦争法案ゼッタイ廃案！全国統一行動

9月10日(木)

◆議員要請&署名提出集会 主催：憲法共同センター

* 集会 14:00～15:00 * 議員要請 15:00～ * 場所未定